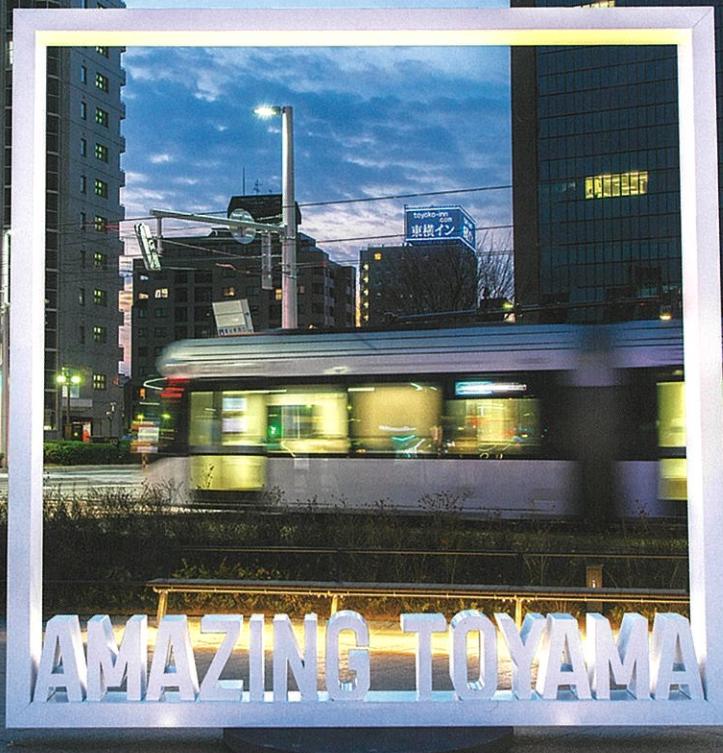


第9回

景観広告とやま賞

2016





景観広告 大賞

富山県知事賞

AMAZING TOYAMA [富山市]

■ 設置／富山市 ■ デザイン／有限会社CROSS ■ 制作／株式会社ヤマシタ

富山市に対する愛着や誇りを高めて貰うために、富山駅と城址公園の2箇所に設置されたモニュメント。見る人が、フレームを通してそれぞれの眺めを発見することで、富山市の魅力に気づいて貰うことを目指している。市民だけでなく、観光客にも富山のウェルカムサインとして関心を集め、格好の記念撮影場所になっている。

景観広告 優秀賞

一般社団法人日本屋外
広告業団体連合会賞



イオンモールとなみ [砺波市]

■ 設置／イオンリテール株式会社
■ デザイン／株式会社船場
■ 制作／株式会社金星堂

砺波市にあるショッピングセンター。建屋を低く抑えることで、大型施設にありがちな圧迫感を回避し、斜めに配されたボーダーが、単調になりがちな壁面にリズムをつくっている。夜間は色彩を変化させたLED照明で柔らかくライトアップすることで、商業施設としてのほどよい華やかさを演出している。

景観広告 優秀賞

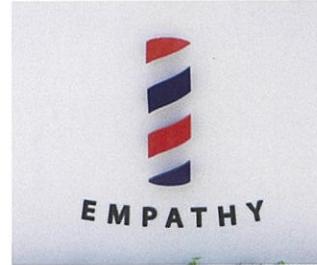
富山県イベント
ディスプレイ業
協同組合賞



A-port [富山市]

- 設置／株式会社清水工務店
- デザイン／株式会社清水工務店
- 制作／クロダアート

富山市の富岩運河東側に立地する民間のシェアプレイス。様々なワークショップやイベントなどが開催され人々が集うことを目的としており、かつて船着き場があったことと合わせて灯台のモチーフが使われている。夜間照明で浮かび上がるサインは、集いのサインとして象徴的である。



景観広告 優秀賞

富山県中小企業
団体中央会賞

EMPATHY [富山市]

- 設置／EMPATHY
- デザイン／建築設計due
- 制作／株式会社宣広社

富山市郊外にある店舗。理容店のシンボルである赤・青・白の回転灯をイメージさせるデザインを用いることで、小さいながら印象的なサインになっている。サインの裏側に空調機器を隠すなど、建物全体のバランスと美しさに対する配慮が秀逸である。



景観広告賞

富山県屋外広告士会賞



黒部市役所 [黒部市]

- 設置／黒部市
- デザイン／ヨシダ宣伝株式会社
- 制作／ヨシダ宣伝株式会社

平成27年に完成した黒部市役所。シンプルでありながら黒を基調色に爽やかな緑をアクセントとして使用している。従来の庁舎の案内板にはないデザイン性が感じられ、利用者の目をひく。彩度の低い落ち着いた建物外観との調和がとれてる。



景観広告賞

富山県技能士会連合会賞

南砺消防署東分署 [南砺市]

- 設置／砺波地域消防組合
- デザイン／株式会社創建築事務所
- 制作／スペース工房

南砺市内にある消防署。磨き上げた黒御影石の上部に設置した「119」の文字を、立体とし、且つ赤く塗装することで、一目で消防署と認識できるサインとしている。ユーモアが感じられるデザインで、人の心を和ませる。

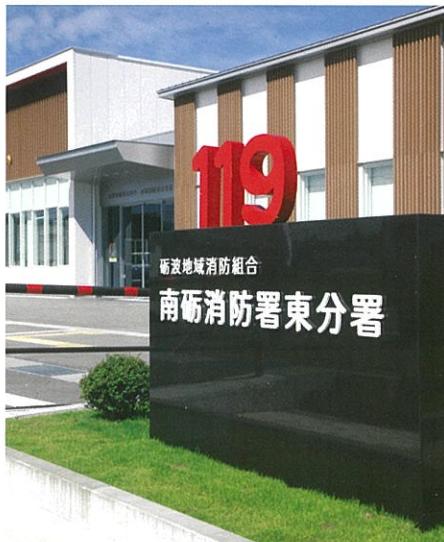
景観広告賞

富山県屋外広告
美術協同組合賞

G7富山環境大臣会合PRサイン [富山市]

- 設置／G7富山環境大臣会合等推進協力委員会・富山市
- デザイン／株式会社PCO
- 制作／株式会社富山県アドセンター企画・エムシードゥコ一株式会社

平成28年に富山市内で開催されたG7富山環境大臣会合をPR。富山駅周辺から会場に至るまで、照明柱に取り付けたバナーからバス停のポスターまで統一的に設置することで、街中で歓迎している雰囲気を醸し出した。よく映える青色を基調色としたシンプルなデザインが効果的である。



景観広告賞

公益社団法人
富山県建築士会賞

モンベルヴィレッジ 立山 [立山町]

- 設置／株式会社モンベル
- デザイン／株式会社モンベル
- 制作／アートイオカ

立山町内にある登山用品やアウトドア用品を販売する店舗。カヌーやクライミング体験ができる施設を備え、店舗全体に自然素材が有効に活用されている。サインも素材感を活かし、外観によく調和している。

景観広告賞

一般社団法人富山県建築士事務所協会賞

NemaruCafe 新高岡駅前店 [高岡市]

- 設置／株式会社Proceed
- デザイン／株式会社電陽社建設
- 制作／株式会社ケイアート

新幹線の新高岡駅近くにあるコーヒー店。外は芝生があり開放的な空間となっている。駅外観と調和した店の外壁に、程よい大きさと白文字で、店名とマークがシンプルに印されている。周囲の景観に溶け込みながらも店の存在感を高めている。



景観広告賞

富山県商工会議所連合会賞

森記念秋水美術館 [富山市]

- 設置／森記念秋水美術館
- デザイン／株式会社三四五建築研究所
- 制作／株式会社北辰工芸社

富山市中心部にある日本刀のコレクションが見所の美術館。外観そのものが展示物の莊厳さを醸し出すサインとなっている。入口へと誘導するように配された館名表示は、文字が鍛造で作られており、刀剣の製造プロセスをイメージさせる。

景観広告賞

富山県商工会連合会賞

創作料理 門 [高岡市]

- 設置／創作料理 門
- デザイン／株式会社サンテン・コーポレーション
- 制作／株式会社サンテン・コーポレーション

高岡市戸出にある創作料理のお店。ファサードに壁をつくることで隠れ家の店舗の導線をつくり、覆った壁もサインとして利用している点が心憎い。照明が入った夜は特に魅力的である。



景観広告賞

公益社団法人富山県デザイン協会賞

ひみ漁業交流館 魚々座 [氷見市]

- 設置／氷見市
- デザイン／有限会社CROSS・特定非営利活動法人アートNPOヒミング
- 制作／有限会社総合宣伝シミズ

氷見市内の漁港そばにある交流施設。黒っぽい建物に合わせた形が粋な黒の広告板と、海を想像させる印象的な鮮やかな青の広告板である。どちらの広告物も、海や漁業を感じさせるもので、地域性を反映し好感が持てる。



■ 「景観広告」とは？

県では、景観に配慮し富山らしい生き生きとしたまちづくりに寄与する屋外広告物を「景観広告」と位置付け、その具体的な企画やデザインの手法等について紹介した「富山県景観広告ガイドライン」を平成20年3月に発行しました。店舗等でのサイン計画等にご活用いただけるよう普及に努めています。

景観広告とやま賞について

富山らしい美しい景観を守り育てるとともに、
景観に配慮された屋外広告物の普及を図るため、「景観広告とやま賞」を実施しています。

- 目 的** 地域の特性を生かした良好な景観の保全・創造のため、周辺景観に調和・配慮された屋外広告物である「景観広告」を広く募集し、優れた作品を表彰することにより、景観や屋外広告物に対する県民の意識と関心を高め、「景観広告」の普及を図ることを目的とする。
- 主 催** 景観広告とやま賞実行委員会
〔富山県・富山県イベントディスプレイ業協同組合・富山県屋外広告士会・富山県屋外広告美術協同組合・富山県技能士会連合会
(公社)富山県建築士会・(一社)富山県建築士事務所協会・富山県商工会議所連合会・富山県商工会連合会・富山県中小企業団体中央会
(公社)富山県デザイン協会・(一社)日本屋外広告業団体連合会〕
- 後 援** (一社)富山県建設業協会
- 顕彰対象** 原則として、過去5年間に県内に設置された「景観広告ガイドライン」の趣旨に沿う屋外広告物の広告主及びデザイン・制作担当事業者
- 審 査** 景観広告とやま賞審査会 ◎審査委員長
武山 良三◎ 県景観審議会委員／富山大学芸術文化学部教授 学部長
秋月 有紀 県景観審議会委員／富山大学人間発達科学部教授
寺井 剛敏 金沢美術工芸大学視覚デザイン専攻教授
中野 健司 県景観審議会委員／富山県建築士会会长
羽根 由 県景観審議会屋外広告物部会委員／生活ネット研究所代表
藤本 英子 県景観審議会景観賞選定部会委員／京都市立芸術大学美術学部教授
元野 清光 県景観審議会委員／富山県屋外広告美術協同組合理事長
※審査委員会において、景観広告大賞・景観広告優秀賞・景観広告賞を選定し、その中から、富山県・各協賛団体も併せて賞を授与しています。